

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

VoLTEおよびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTEおよびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTEを利用する」「HD Voiceを利用する」を参照してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら、**OK**（応答）



通話ができます。

2

通話を終わるときは、**切**



通話が終了します。

・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

着信などのお知らせについて

本機は、着信があると背面画面上の （お知らせランプ）や が緑で点滅してお知らせします。点滅中に を押すと、電話を受けることができます。また、不在着信や着信のお知らせがあるときには、 が緑で点滅します。点滅中に を押すと、発信／着信履歴一覧画面が表示されます。

+ 電話着信時の操作

かかってきた電話を保留にする

着信中に

- ・保留中は相手に通話料がかかります。
- ・電話を受けるときは、 / **OK**（応答）を押します。
- ・電話を切るときは、 を押します。
- ・着信中に **辞書**（メニュー） → **応答保留** と操作しても保留にできます。

着信音やバイブレータ、お知らせランプの動作を止める

着信中に （サイレント）

簡易留守録で応答する

着信中に **辞書**（メニュー） → **簡易留守録**

- ・簡易留守録再生／録音中に電話を受けるときは、 / **OK**（応答）を押します。
- ・簡易留守録録音中に （受話ON／受話OFF）を押すと、録音中の内容を受話口から流すかどうかを切り替えられます。

クイック返信で応答する

着信中に **辞書**（メニュー） → **クイック返信** → **メッセージ**を選択 → **OK**

電話を拒否する

着信中に **辞書**（メニュー） → **着信拒否**

電話を転送する

着信中に **辞書**（メニュー） → **着信転送**

- ・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは、「転送電話サービスを開始する」を参照してください。

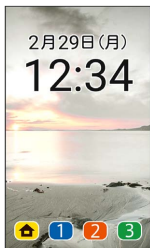
イヤホンマイク使用時の着信に自動で応答するように設定する

OK → **電話機能** → **通話設定** → **オートアンサー** → **オートアンサー**（ 表示） → **着信時間** → 時間を入力 → （確定）

電話をかける

1

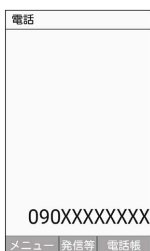
電話番号をダイヤル



☑️ 電話番号が表示されます（ダイヤル画面）。

- ・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
- ・入力を間違えたときは、**戻る**を押して番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。
- ・ダイヤル画面で**電話帳**（電話帳）を押すと、電話帳から連絡先を選択できます。

2



☑️ 発信されます。

- ・相手が電話を受けると、通話できます。

3

通話を終わるときは、**切**



☑️ 通話が終了します。

- ・電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

📍 緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報をもとに算出した位置情報を通知します。

- ・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- ・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- ・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

+ 電話発信時の操作

ダイヤルした電話番号を電話帳に登録する

電話番号をダイヤル → **辞書**（メニュー） → **電話帳に登録** → **新規** / **追加**

☑️ 連絡先登録画面が表示されます。

- ・**追加**を選択したときは、電話帳から連絡先を選択します。

履歴を参照する

ダイヤル画面で **辞書**（メニュー） → **履歴参照**

ダイヤルした電話番号を宛先に入力した状態でSMS作成画面を表示する

電話番号をダイヤル → **OK**（発信等） → **SMS作成**

☑️ SMS作成画面が表示されます。

- ・電話番号をダイヤル → **辞書**（メニュー） → **SMS作成** と操作しても表示できます。

番号を付加して発信する

電話番号をダイヤル → **OK**（発信等） → **特番付加** → 付加する番号などを選択 → **OK** → **切**

- ・**184付加** や **186付加** などを選択 → **OK** を押すと、それぞれの番号を付加することができます。
- ・電話番号をダイヤル → **辞書**（メニュー） → **特番付加** と操作しても利用できます。

? こんなときは

Q. 電話がかけれない

A. 画面のロックが設定されていませんか。このときは、画面のロックを解除してください。

A. 機内モードが設定されていませんか。このときは、機内モードを解除してください。

Q. 電話が繋がらない

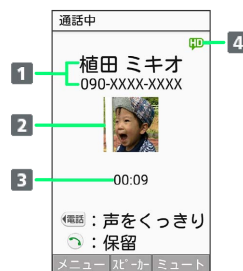
- A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。
- A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所へ移動してかけ直してください。

緊急通報のご注意

本機の緊急通報は、ソフトバンクのサービスエリア内でのみご利用になれます。

- ・機内モードを設定していると、緊急通報できません。📵を長押し → 機内モード と操作して、設定を解除してください。

通話画面の見かた / 通話中の操作



- 1 相手の名前 / 電話番号
- 2 相手の写真
- 3 通話時間
- 4 HD Voiceで通話中¹

1 着信中、保留中、発着信履歴一覧画面にも表示されます。

+ 通話時の操作

受話音量を調節する

通話中に /

相手の声を聞き取りやすくする (くっきりトーク)

通話中に

- ・解除するときは、再度 を押します。

こちらの声を相手に聞こえないようにする

通話中に (ミュート)

- ・解除するときは、 (ミュート解除) を押します。

スピーカーホンのON/OFFを切り替える

通話中に (スピーカー)

- ・解除するときは、 (OFF) を押します。

通話を保留する

通話中に

- ・解除するときは、再度 を押します。

音声を録音する (音声メモ)

通話中に (録音) → (メニュー) → (音声メモ) → (停止)

録音済みの音声メモを再生する

→ (電話機能) → (通話設定) → (簡易留守録設定) → (音声メモリスト) → (再生する音声メモを選択) → (再生)

- ・途中で止めるときは、 (停止) を押します。

発信／着信履歴画面を表示する

通話中に (辞書) (メニュー) → 履歴参照 → 発信履歴 / 着信履歴

通話中の電話を保留にして、通話を追加する

通話中に (辞書) (メニュー) → 通話を追加

通話追加中に通話相手を切り替える

通話中に (辞書) (メニュー) → 相手切替

・通話相手以外は保留になります。

通話追加中に保留中の通話を終了する

通話中に (辞書) (メニュー) → 保留中を切断

通話追加中に通話相手との通話を終了する

通話中に (辞書) (メニュー) → 通話を終了

通話追加中にすべての通話を終了する

通話中に (辞書) (メニュー) → すべての通話を終了

電話帳を確認する

通話中に (辞書) (メニュー) → 電話帳参照

プロフィール（オーナー情報）を確認する

通話中に (辞書) (メニュー) → 自分の電話番号

? こんなときは

Q. 通話しづらい

- A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。
- A. スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなる場合があります。

Q. 相手にこちらの音声が届かない

- A. 送話口を指などでふさいでいませんか。送話口はふさがないようにご注意ください。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

- A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

VoLTEを利用する

VoLTE (Voice over LTE) とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります (ご利用いただく際には、別途VoLTEオプションのお申し込みが必要です)。

- ・ソフトバンクのVoLTE対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE (FDD LTE) サービスエリア内にいること、LTEを利用した音声通話 および 4Gを利用する が有効であること、の両方を満たす必要があります。
- ・国際ローミング中は、VoLTEは利用できません。

+ VoLTEを利用しないようにする

OK → 設定 → その他 → ネットワーク → ネットワーク設定 → LTEを利用した音声通話 (表示)

- ・LTEを利用した音声通話 → OK を押すたびに、選択 () / 解除 () が切り替わります。

! VoLTE利用時のご注意

VoLTEは4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTEが利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効 (表示) になっているかどうかを確認してください。

OK → 設定 → その他 → ネットワーク → ネットワーク設定 → モバイルネットワーク → 4Gを利用する (表示)

HD Voiceを利用する

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

- ・ソフトバンクのHD Voice対応機との間で利用できます。
- ・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

楽ともボタンで電話をかける

楽ともボタンを使うと、簡単に電話がかけられます。

- ・あらかじめ自宅やよく連絡を取る相手を、楽ともボタンに登録してください。

1

🏠 / ① / ② / ③



2



📞 発信されます。

- ・電話する → OK を押しても発信できます。
- ・相手が電話を受けると、通話できます。

3

通話を終わるときは、📞



📞 通話が終了します。

電話帳から電話をかける

1

☎️ → 電話帳 → ☎️ / 📧 で索引を切り替え → 連絡先を選択 → OK



📞 連絡先詳細画面が表示されます。

2

電話番号を選択 → 📞



📞 電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

- ・電話番号を選択 → OK (発信等) → 発信 と操作しても、電話をかけられます。編集して発信 を選択すると、電話番号を編集して発信できます。

3

通話を終わるときは、📞

📞 通話が終了します。

+ 電話帳から国際電話をかける

連絡先詳細画面で電話番号を選択 → OK (発信等) → 特番付発信 → 国際電話 → 相手の国を選択 → OK → 📞